

おりづる

上杉在宅介護
支援センター
通信
平成29年冬号

あけまして おめでとうございます

2017年の十二支は「酉」です。酉という字には「実る」、運を「取り込む」という意味があるそうです。

この一年が皆様にとって、酉年の漢字のように「実り」多いものになりますように、今年もよろしくお願ひ申し上げます。

上杉在宅介護支援センター 所長 黒須美穂子



皆様、いかがお過ごしでしょうか。

昨年12月は宮城県でもノロウイルス警報が発令し、大流行でした。

全国的にも流行し、12月の時期としては過去10年間で3番目に多いことが発表されました。

ノロウイルスは感染力が非常に強く、少量のウイルス(10~100個)でも感染・発症します。感染が成立した場合、12時間~2日間の潜伏期間を経て激しい嘔吐、下痢、腹痛ときに発熱があらわれます。症状は激しいですが、1~2日続いた後に治ってゆきます。

『予防方法』

1、手洗い

石鹸による小まめな手洗いが基本です。家庭においては手拭タオルは家族間で共用はせず、個別に使うことをおすすめします。

2、消毒

ご家族の方が感染された場合は、ドアノブやスイッチ、テーブル、椅子、蛇口などを酸性アルコール消毒か、塩素系漂白剤を水で薄めた0.1%以上の塩素系漂白剤調整液で消毒してください。

3、吐物や汚物の処理

処理する方は、花粉症などで使うような使い捨てで気密性の高いマスク・服を覆うエプロン等・手袋・ゴーグルを身に着け、そして、塩素系漂白剤調整液に浸したペーパータオルで静かに汚物を拭き取り、袋に入れて密封しましょう。衣類の場合は汚物を拭き取った後、塩素系漂白剤調整液に浸して消毒してからよくすすぎます。作業後は念入りな手洗いです。

最後に、症状に関して言えば下痢をしているだけなら、水分補給をこまめに行うだけで様子を見ても大丈夫です。しかし、嘔吐が激しい場合は受診が必要ですし、重症化を防ぐ観点から抵抗力の弱い高齢の方や小さなお子さんは、さらに早めに受診が望ましいと言えます。

インフルエンザも流行する時期になりますので、早寝早起きでしっかりと休息を摂る事も大切です。



日本一やさしい居宅介護支援事業所を目指す「上杉在宅介護支援センター」へご相談がございましたら・・・

内科佐藤病院となりオオノビル5階へご連絡下さい！！

・TEL 022-217-2215 ・FAX 022-713-3376